

各 位

第74回 教育実際指導研究会

交響して学ぶ子を育てる

— 異質性が行き交うシティズンシップ教育 —

- 主 催 お茶の水女子大学附属小学校
NPO 法人お茶の水児童教育研究会
- 後 援 お茶の水女子大学学校教育研究部
- 期 日 2012年 2月23日 (木)・24日 (金)
- 会 場 お茶の水女子大学附属小学校
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1
TEL 03-5978-5875
FAX 03-5978-5872
ホームページアドレス <http://www.fs.ocha.ac.jp/>

■公開授業

ことば	市民	算数	自然	音楽	アート	生活文化	からだ
なかま (1~2年生)			創造活動 (3~6年)			食育	

ご挨拶

私どもの教育実際指導研究会は、おかげさまで今年度、第74回を迎えます。

本校では、昨年度まで3年間、文部科学省の研究開発指定を受け、「小学校における『公共性』を育む『シティズンシップ教育』の内容・方法の研究開発」を進めて参りました。その結果、公共性リテラシーを育てるための「学習における『公共性』育成プラン」を各学習分野で作成し、授業改善や子どもの学ぶ姿をよみとる教師の力量向上につながることができました。

今年度は、これまでの「公共性=子どもが友だちと自分の違いを排除せずに理解し考える力を発揮すること」と捉えて進めてきた研究を基盤とし、さらに子ども一人ひとりが、それぞれの異質性を豊かに行き交わせる呼応空間 (=交響して学ぶ子どもとその環境) を創り出すシティズンシップ教育の授業を追究しております。

つきましては、2日間にわたり、第74回教育実際指導研究会を開催いたしますので、ご多用のこととは存じますが、ぜひご参会の上、ご意見・ご助言をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

お茶の水女子大学附属小学校長
NPO 法人お茶の水児童教育研究会代表

佐々木 泰子

●講演

2月23日(木) 15:00~16:00 大学講堂

「交響して学び合う子を育てるために」

秋田 喜代美 先生 (東京大学大学院教授)

<近著> 「教師の言葉とコミュニケーション」2010年 教育開発研究所
「授業研究と学習過程」(共著) 2010年 放送大学教育振興会
「保育のみらい」2011年 ひかりのくに

2月24日(金) 15:00~16:00 大学講堂

「コミュニケーション教育の現在」

平田 オリザ 先生 (劇作家・演出家/大阪大学コミュニケーションデザインセンター教授)

<近著> 「ニッポンには対話がない -学びとコミュニケーションの再生-」(共著) 2008年 三省堂
「コミュニケーション力を引き出す -演劇ワークショップのすすめ-」(共著) 2009年 PHP新書
「総理の原稿 -新しい政治の言葉を模索した266日」(共著) 2011年 岩波書店

●参加費と申込方法

○参加費 4,000円 学生 2,000円 (資料代を含む)

○申込方法 本校ホームページから、メールでの事前申込を受け付けております。(2月20日〆切)
当日受け付けも行いますが、資料確保のためにも事前申込にご協力ください。

*詳しくは、本校ホームページ (<http://www.fs.ocha.ac.jp/>) でご確認ください。

●お願い

○校舎内でのビデオ・写真撮影、録音はご遠慮願います。

○靴カバーは用意しておりますが、環境への配慮から、上履きをご持参ください。

○クロークはありません。お荷物は各自で管理をお願いします。

○昼食は、弁当の販売を行いますので、ご利用ください。

その他、大学内に食堂・売店、周辺には食堂・コンビニエンスストア等もございます。

●会場案内

【交通】

- ・東京メトロ丸の内線【茗荷谷駅】より徒歩7分
- ・東京メトロ有楽町線【護国寺駅】より徒歩10分
- ・JR山手線【大塚駅】(南口)より
都バス都02系統【大塚2丁目】下車徒歩1分

※駐車場はありませんので、
車でのご来校はご遠慮ください。

学校付近案内図



●ご案内

本校では研修の受け入れをいたしております。
ご希望の方は、本校に直接ご連絡ください。

◎第1日目 2月23日(木)

○時程

8:30 9:00 9:40 10:00 10:40 11:00 11:50 13:00 14:40 15:00 16:00

受 付	学習指導Ⅰ	学習指導Ⅱ	学習指導Ⅱ の話し合い	昼食	学年別協議会	講 演
--------	-------	-------	----------------	----	--------	-----

○公開学習指導

学習指導Ⅰ 9:00~9:40				学習指導Ⅱ 10:00~10:40			
年	学習分野	題材・単元名	授業者	年	学習分野	題材・単元名	授業者
1	からだ なかま	みんなのあそびランド つむぐたんけんたい	石塚 諭 阿部 藤子	1	しぜん	じっけん・はっけん	草野 健
2	なかま 算 数	もうすぐ3年生 かけ算を見直そう	小沼 律子 榎本 明彦	2	ことば 食 育	話し合おう 給食について考えよう	芥川 元喜 布川 美穂
3	市 民 ことば	わたしたちのくらしと電気 話題のすすめ方	佐藤 孔美 岡田 博元	3	アート 創造活動	ダンボール動物園 人と関わる	堀井 武彦 渡辺 敏
4	算 数 市 民	小数のわり算 わたしたちのくらしと災害	戸張 純男 岡田 泰孝	4	ことば	『ごんぎつね』を読もう	片山 守道
5	生活文化 創造活動 ことば	ミシンを使ってみよう 日本を知ろう 新聞を使って	岡部 雅子 成家 篤史 浅川 陽子	5	市 民 自 然 算 数	日本の国土 ものの溶け方 九九表の数の和は	遠藤修一郎 増田 伸江 富田 京子
6	算 数 自 然	式をよむ 電気に学ぶ	神戸 佳子 田中 千尋	6	ことば 音 楽 からだ	考えを深めよう 響きを感じよう 一瞬をねえ!	小野澤由美子 町田 直樹 栗原 知子

※学習指導Ⅱは、授業後に話し合いをもちます。(11:00~11:50)

○学年別協議会 13:00~14:40

学年部会	協議会の概要	共同研究者
1学年	入学後、安定して自分の居場所をもち活動に取り組めることを目指してきた。また、友だちとの関わりの中にこそ学びがあると考える。様々な活動を紹介しながら、1年生の関わり合う姿について考えたい。	本 学 高濱 裕子
2学年	子どもたちの学びの道筋は多様である。なかまの表現を受け止めつつも、同調しない感覚も大切にしたい。教師や大人にただ従順な態度を求めず、自己をしっかり表現して、異質な考えから学び合う子どもたちを育む手だてや環境を共に探していきたい。	本 学 菅原ますみ
3学年	まっすぐに思いを表現する子どもたちが、体験に基づく実感を通して他者の思いに目を向け、自分への気づきへ向かうことを目指している。共に活動をつくる姿から見えてくる3年生の交響する学びについて考えたい。	本 学 浜口 順子
4学年	自立した高学年への一歩手前「最後の幼児期」とも言えるこの時期の元気で多感な4年生が交響して学ぶ授業づくりには、何が必要なのだろうか。子どもたちの思いと教師の願いが織りなす、授業の姿を探る。	本 学 伊藤亜矢子
5学年	5年生の子どもたちは「知る」ことは好むが、「見つめ直す」ことは苦手である。そこで、子どもが自らの学びを見つめ直し、自身の成長を実感できる学びを促していきたい。教師も自身の授業を見つめ直すことからスタートした。	本 学 池田 全之
6学年	中学校進学に向けて自分のことだけで精一杯なこの時期、友だちの声に耳を傾け、良さを発見し、互いに高め合うことは難しい。小学校最後の学年としての交響する姿とは何か。授業や活動を通しての子どもたちの姿を探していきたい。	本 学 三輪 建二

◎第2日目 2月24日(金)

○時程

8:30	9:00	9:40	10:00	10:40	11:00	11:50	13:00	14:40	15:00	16:00
受付	学習指導Ⅰ	学習指導Ⅱ	学習指導Ⅱ の話し合い	昼食	学習分野別 協議会			講演		

○公開学習指導

学習指導Ⅰ 9:00~9:40				学習指導Ⅱ 10:00~10:40			
年	学習分野	題材・単元名	授業者	年	学習分野	題材・単元名	授業者
1	なかま	つむぐたんけんたい	草野 健	1	なかま ことば	つむぐたんけんたい よんではなす	石塚 諭 阿部 藤子
2	ことば	伝え合おう	芥川 元喜	2	音楽 アート 算数	耳をすまして お互いを感じよう かけ算を見直そう	猶原 和子 小沼 律子 榎本 明彦
3	音楽 算数	聴きあおう きまりを見つけて考えよう	町田 直樹 渡辺 敏	3	ことば 市民	読むこととなること わたしたちのくらしと電気	岡田 博元 佐藤 孔美
4	ことば 自然 からだ	言語文化を語り合おう すがたを変える水 工夫した動きで	片山 守道 増田 伸江 栗原 知子	4	市民 算数 ☆ことば	わたしたちのくらしと災害 面積 詩を楽しもう	岡田 泰孝 戸張 純男 橋本 千鶴
5	算数	正方形を4等分すると?	富田 京子	5	からだ ことば からだ(保健)	草野球 チームでくじけず調べ上げる 心ってなんだろう?	成家 篤史 浅川 陽子 高木 悦子
6	アート ことば 市民	組み合わせはいろいろ 考えを深めよう~視点を変えて~ 世界の中の日本	堀井 武彦 小野澤由美子 遠藤修一郎	6	算数 自然 生活文化	変化のしかたを考える 自然卒業研究 感謝の気持ちを表そう	神戸 佳子 田中 千尋 岡部 雅子

☆は、帰国児童教育学級です。

※学習指導Ⅱは、授業後に話し合いをもちます。(11:00~11:50)

○学習分野別協議会 13:00~14:40

部会名	テーマ	共同研究者	コメンテーター
ことば	ともにつくる「ことば」の学習	本学 佐々木 泰子	東京大学 藤江 康彦
市民	社会的価値判断力や意思決定力を育む「市民」の学習 (5年次)	本学 富士原 紀絵	東京学芸大学 梶井 貢
算数	関係づける力を育てる	本学 真島 秀行	東京学芸大学 藤井 斉亮
自然	自然から学び高め合う	本学 菅本 晶夫	昭和女子大学 小川 哲男
音楽	つながりを深めるミュージキング	本学 永原 恵三	東京学芸大学 加藤 富美子
アート	お茶小アトリエで育むもの	本学 刑部 育子	聖徳大学 奥村 高明
生活文化	生活をみつめ実践から学び合う	本学 小玉 亮子	横浜国立大学 堀内 かおる
からだ	認めあい、生かしあい、創りだす	本学 杉山 進	東京学芸大学 鈴木 直樹